

天水中学校だより

文責：杉野 晃一

R6教育スローガン 夢・笑顔(自律と協働の育成)

「熟議」を通して、地域の方々と意見を交流する貴重な体験ができました。

2月28日(金)に第4回学校運営協議会を実施しました。今回は、新旧生徒会役員の生徒たちと学校運営協議会委員の皆様との「熟議」でした。今年度の生徒会活動の成果と課題及び来年度へ向けての取組について、委員さん方から質問や助言をいただきました。「生徒会活動が活性化するためにどんなことをめざしますか。」という委員さんからの問いかけに、それぞれの生徒が思い思いの気持ちや考えを堂々と発言している様子に感動しました。



「くまもの笑顔・未来を創る児童生徒」で表彰を受けました。

3月3日(月)に3年生の田中 宏樹くんと尾池 寛哉くんの2人が、「くまもの笑顔・未来を創る児童生徒」として、玉名教育事務所 池田 主幹兼指導課長 様から表彰していただきました。2人は令和6年10月初旬ごろ、玉水小学校近くの自動販売機の前に散乱していたゴミを片付けてくれたところを通りすがりの地域の方が3回ほどご覧になって、本校に「生徒さんたちの名前は存じ上げませんが、感動したのでお伝えします。」と、お電話いただきました。2人とも、「たまたま行ったことで熊本県教育委員会の方から表彰されたことに驚いています。」と言っていました。指導課長様からは、「自然にそのようなことができる行動力が素晴らしいです。」とお声かけいただきました。私は、これこそ「自律」(自ら気づき、考え、行動する)と「協働」(ともに学び合い、高め合う)だと思いました。2人の行動に心から敬意を表します。



3月7日(金) 第76回 卒業証書授与式

3年生は、前日の3月6日(木)の給食時間に、天水町のさまざまな企業様や団体様のご理解とご協力で、ハンバーガー(たっくんバーガー 様)・スムージー(ぶちスタンド 様)・シフォンケーキ(洋菓子の山岡 様)をいただきました。生徒たちにとって、天水町の魅力と地域の方々の思いを改めて感じる機会となりました。このことは、RKKニュースや熊日新聞でも紹介されました。そして、翌3月7日(金)は、卒業式でした。一人一人が笑顔で卒業証書を受け取ってくれ、ご来賓からご祝辞をいただき、吉田くんが立派な送辞を送り、尾池くんの答辞に涙し、その涙をこらえて卒業生が合唱「正解」を精一杯歌い切りました。併せて、在校生である1年生と2年生が本当に素晴らしかったです。式の最中の微動だにしない態度、そして、君が代や校歌の時は、卒業生を後ろからバックアップする素晴らしい歌声でした。厳かで優しい空気の流れる感動の卒業式でした。巣立っていった卒業生35人が、それぞれの幸せのカタチを自分の力で見つけてくれることを祈念しています。



裏面に続きます

オーストラリアの中学生との2回目のオンライン交流を楽しみました。

2年生は、3月11日（火）にオーストラリアのアンダーデール・ハイスクール8年生（日本の中学2年生にあたります。）とのオンラインによる交流を行いました。11月に引き続き、今年度2回目のオンラインによる交流となりました。天水中の2年生は、修学旅行で印象に残ったことを英語で説明し、アンダーデールの生徒たちは、夏休みの思い出を日本語で説明し、その後お互いに英語と日本語で質問し合うというのが今回の内容でした。11月のオンラインの時と比べて、天水中の2年生もアンダーデールの8年生もどちらも対話力が向上していたことに感心しました。天水中の2年生一人一人は、失敗を恐れずに楽しみながら対話しているところが、彼らの「強み」や「よさ」だと改めて感じました。アンダーデールとオンラインをしていると、1つの教室の中に、様々な国にルーツを持つ様々な生徒さんたちが在籍していることが分かります。そのことをあえて説明しなくても、自然と多様性を尊重することの大切さを勉強できているような気がします。オンラインによる国際交流のよさはそういうことを感じることもできる場所にもあるのかもしれない。あちらの先生に尋ねたら、何と「99」の民族の方々が学校に通っているそうです。



1年生は調理実習で楽しみ合いながら「肉じゃが」を作りました。

3月11日（火）が1年1組で、13日（木）が1年2組の調理実習でした。調理中の生徒たちに家庭での調理経験について聞いて回ると、ハンバーグ、パンケーキ、オムレツ、カレー、オムライス、スクランブルエッグ、寒天、わらび餅などと教えてくれました。生徒たちは、「次は肉を切って」とか、「その間にジャガイモの皮をむいて」とか、「鍋に油ひいて」といって、お互いに声を掛け合いながら、そして、お互いに段取りし合いながら、見通しをもって、ゴールに向かって、楽しみながら肉じゃがを作っていました。調理実習の「よさ」は、「声掛け合い・学び合い・高め合い」だと思いました。まさに、自律と協働の育成につながるなあと改めて思いました。テストでは測れない能力、リーダーシップやコミュニケーション能力のような「非認知能力」の育成の大切さと楽しさを、肉じゃがを作っている1年生の姿からしみじみと感じました。



一年間、たいへんありがとうございました。

修了式は、3月24日（月）です。令和6年度も残すところ一週間となりました。今年度は、「自律と協働の育成」を教育スローガンに掲げ、本校の校訓である「自主・友愛・健康」をめざして取り組んで参りました。113人の生徒全員が、さまざまな経験を通して成長することができました。優しい心根を持った天水中学校の生徒たちのさらなる成長のために、令和7年度も引き続き、ご支援とご協力をお願いします。

一年間、たいへんありがとうございました。

天水中学校HPも随時更新しています。こちらからご覧ください。 →

